

～世代を超えて、広がる感動。東京から発信する伝統文化～ 「東京発・伝統 WA 感動」の実施について

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団では、東京からの新しい文化の創造・発信、芸術文化を通じた子供たちの育成を目的とする「東京文化発信プロジェクト」の一環として、別添のとおり、「東京発・伝統 WA 感動」を実施いたしますので、お知らせします。

〈実施概要〉

1 キッズ伝統芸能体験

子供たちが7ヶ月間にわたって、一流の芸術家から能楽や日本舞踊などの伝統芸能を学んで、ひのき舞台で発表する本格的な体験プログラムを行います。

- ★参加者募集期間 7月 1日(金)～7月25日(月)
- ★お試し体験・見学会 7月16日(土)、17日(日)／芸能花伝舎
- ★開講式 9月 3日(土)／国立能楽堂
- ★能楽発表会 3月20日(火・祝)／宝生能楽堂
- ★日本舞踊・箏曲・長唄発表会 3月28日(水)、29日(木)予定／浅草公会堂

2 伝統芸能公演

「打つ・叩くー打楽器の世界」をテーマに、高校生の太鼓、八丈太鼓などが競演する「夏・東京の太鼓」を中心に、江戸東京博物館内で伝統芸能を気軽に体験して楽しんでもらう「邦楽ウィークエンド(仮)」や落語、雅楽、声明、舞踊など、工夫を凝らした公演を行います。

【主催公演】

- 邦楽「邦楽ワンダーBOX！」 5月 5日(木・祝)／芸能花伝舎・体育館
- 太鼓「夏・東京の太鼓」 8月 2日(火)／東京文化会館大ホール
- 邦楽「邦楽ウィークエンド(仮)」 8月20日(土)、21日(日)／江戸東京博物館
- 落語「大江戸寄席(仮)」 12月 3日(土)／イイノホール

【共催公演】

- 邦楽・舞踊「芸の真髄シリーズ 第5回 京のみやび」 8月23日(火)／国立劇場大劇場
- 声明・雅楽「『十牛図(じゅうぎゅうず)』と『秋庭歌一具(しゅうていがいちぐ)』
ー伝統を創造するー(仮)」 9月10日(土)／国立劇場大劇場
- 太鼓「日本の太鼓(仮)」 9月23日(金・祝)／国立劇場大劇場

3 東京大茶会

和の心・茶の心を都民をはじめ、東京を訪れる外国人や多くの方にも楽しんでもらう大規模な茶会を、10月に都内2箇所にて開催します。

●開催に関するお問い合わせ

東京発・伝統WA感動実行委員会事務局 担当:星野
Tel:03-3467-5421 Fax:03-3467-5422

●「キッズ伝統芸能体験」に関するお問い合わせ

社団法人日本芸能実演家団体協議会・芸能文化振興部
「キッズ伝統芸能体験」事務局 Tel.03-5909-3060

<問い合わせ先>

生活文化局文化振興部文化事業課 工藤・中井 電話 03-5388-3153 内線 29-460・440
公益財団法人東京都歴史文化財団東京文化発信プロジェクト室 吉原・松井 電話03-5638-8800



東京文化発信プロジェクト
東京から生まれる新しい文化の波

世代をこえて、広がる感動。東京から発信する伝統文化。

東京発・伝統 WA 感動

TOKYO TRADITIONAL ARTS PROGRAM

PRESS RELEASE

平成 23 年 4 月 18 日

◇ 開催趣旨

このたびの東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

「東京発・伝統 WA 感動」は、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が展開する「東京文化発信プロジェクト」の一環として、能楽、邦楽、日本舞踊、茶道など、世界に誇るべき日本の伝統芸能・文化を国内外へ広く発信するとともに、次世代へ継承していくことを目的として実施してまいりました。

この未曾有の災害による国難に際して、私たちは、伝統芸能・文化が多くの方々の心の慰めとなり、元気や勇気を取り戻していただけるきっかけになることを願い、本年度も多彩なプログラムを提供してまいります。

今年度は、一年を通じ、世代をこえて多くの方々にご参加いただけるよう、大きく3つの構成にて実施いたします。

「キッズ伝統芸能体験」は、子供たちが7ヶ月間にわたって、一流の芸術家から能楽や日本舞踊などの伝統芸能を学んで、ひのき舞台上で発表する本格的な体験プログラムです。今年は都立高校におけるプログラムの実施も予定しています。

「伝統芸能公演」の今年のテーマは「打つ・叩くー打楽器の世界」。青春の息吹・高校生の太鼓、伝統の息吹・八丈太鼓などが競演する「夏・東京の太鼓」を中心に、江戸東京博物館内で伝統芸能を気軽に体験して楽しんでもらう「邦楽ウィークエンド(仮)」や落語、雅楽、声明、舞踊など、工夫を凝らした公演を行います。

「東京大茶会」では、和の心・茶の心を都民をはじめ、東京を訪れる外国人や多くの方にも楽しんでいただきます。

伝統芸能・文化は、日本人が自然と向き合い、共生し、人の和を大切にしながら長い時間をかけて育んできた財産です。さまざまな分野の催し物を通して、日本人の根底にある「和の心」を今改めて感じていただけるよう、更なる普及と継承に努めてまいります。

なお、事業の実施にあたり、安全確保には万全の体制で臨んでまいります。今後の余震や電力供給事情等の影響により、内容を変更又は中止する場合がございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

< 東京文化発信プロジェクトとは >

東京文化発信プロジェクトは、世界の主要都市と競い合える芸術文化の創造発信、芸術文化を通じた子供たちの育成、多様な地域の文化拠点の形成を目的として、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体、アートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベント、まちなかで市民とアーティストが協働するアートプログラム、子供向けの体験型プログラムなどの事業を展開しています。

◇ 開催概要

名称 東京発・伝統WA感動

■キッズ伝統芸能体験

- ★参加者募集期間 平成23年7月1日（金）～7月25日（月）
- ★お試し体験・見学会 平成23年7月16日（土）、17日（日）／芸能花伝舎
- ★開講式 平成23年9月3日（土）／国立能楽堂
- ★能楽発表会 平成24年3月20日（火・祝）／宝生能楽堂
- ★日本舞踊・箏曲・長唄発表会 平成24年3月28日（水）、29日（木）予定
／浅草公会堂

■伝統芸能公演

○主催公演

- 1、邦楽「邦楽ワンダーBOX！」
平成23年5月5日（木・祝）／芸能花伝舎・体育館
- 2、太鼓「夏・東京の太鼓」
平成23年8月2日（火）／東京文化会館大ホール
- 3、邦楽「邦楽ウィークエンド（仮）」
平成23年8月20日（土）、21日（日）／江戸東京博物館
- 4、落語「大江戸寄席（仮）」
平成23年12月3日（土）／イイノホール

○共催公演

- 1、邦楽・舞踊「芸の真髄シリーズ 第5回 京のみやび」
平成23年8月23日（火）／国立劇場大劇場
- 2、声明・雅楽「『十牛図（じゅうぎゅうず）』と『秋庭歌一具（しゅうていがいちぐ）』
-伝統を創造する-（仮）」
平成23年9月10日（土）／国立劇場大劇場
- 3、太鼓「日本の太鼓（仮）」
平成23年9月23日（金・祝）／国立劇場大劇場

■東京大茶会 平成23年10月 都内2箇所にて開催予定

主催

東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、
東京発・伝統WA感動実行委員会

※東京発・伝統WA感動実行委員会構成団体

社団法人日本芸能実演家団体協議会、独立行政法人日本芸術文化振興会、NHKエンタープライズ

お問合せ

●開催に関するお問い合わせ・取材のお申込

東京発・伝統WA感動実行委員会事務局 星野まで
〒150-0047 東京都渋谷区神山町5番20号 神山町小川ビル3階
Tel : 03-3467-5421 Fax : 03-3467-5422 E-mail : info@dento-wa.jp
「東京発・伝統WA感動」ホームページ : <http://www.dento-wa.jp>

※「キッズ伝統芸能体験」に関するお問い合わせ先

社団法人日本芸能実演家団体協議会・芸能文化振興部
「キッズ伝統芸能体験」事務局 Tel. 03-5909-3060

●東京文化発信プロジェクトに関するお問い合わせ・取材のお申込

東京文化発信プロジェクト室事業推進課 吉原、松井まで
Tel : 03-5638-8800 Fax : 03-5638-8811 E-mail : info@bh-project.jp
「東京文化発信プロジェクト」ホームページ : <http://www.bh-project.jp>

※今後の余震や電力供給事情等の影響により、内容を変更又は中止する場合がございますので、最新情報に関しましては、公式ホームページにて事前にご確認ください
ますようお願い致します。

■キッズ伝統芸能体験

伝統芸能を学んで、ひのき舞台上で発表する、本格的な7ヶ月のプログラム。

興味はあるけど、何となく敷居が高いと捉えられがちな伝統芸能の世界。子供には体験させたい。そう願う大人が増えています。けれども、体験ワークショップの多くは短期の単発イベントに留まり、特に子供達を対象に、一定期間にわたって、信頼の置ける良質な体験の場を提供するプログラムは圧倒的に不足しています。

こうしたニーズに応えるのが「キッズ伝統芸能体験」。約7ヶ月間にわたって、さまざまな分野のプロの芸術家が子供達を直接指導し、本格的な舞台上でその成果を発表します。

プロの姿を間近に感じながら定期的に稽古を重ねる過程で、技術だけでなく、礼儀作法や厳しさも自然と身につきます。ひのき舞台上での発表は、目的意識の大切さや達成感を体験する仕掛け。異なる分野で稽古をした子供達が同じ舞台上に立つことから、伝統芸能の多彩さや奥の深さに気づくことになります。

このプログラムの大きな目的は、子供達だけではなく、家庭や学校、さらに地域で、伝統への関心を高めながら次世代へ継承し、東京の文化的魅力を深めていくこと。保護者や参加者からも、「これほどとは思ってもみなかった」「参加して本当に良かった」「もっとお稽古したい」と感動の声が相次いでいます。

また、過去3年間の経験を活かし、より幅広い層に対する伝統芸能の普及のため、都立高校におけるプログラムも実施する予定です。

【企画・制作・運営】社団法人日本芸能実演家団体協議会

【協力】公益社団法人能楽協会、社団法人日本舞踊協会、公益社団法人日本三曲協会、社団法人長唄協会

【ジャンル】能楽(謡・仕舞、狂言、囃子)、日本舞踊、箏曲、長唄(三味線、囃子)

【会場】都内7箇所で開催(予定)

【参加者募集】7月から開始(募集の詳細については、決まり次第、改めてお知らせします。)

■伝統芸能公演

邦楽「邦楽ワンダーBOX！」

聴いて、唄って、弾いて、吹いて。邦楽の楽しさ、カッコ良さにふれませんか？

長い歴史を通じて育まれてきた様々な唄や語り、そして三味線、箏、胡弓、尺八、琵琶、鼓などの楽器がある日本の伝統音楽“邦楽”は、面白くてカッコイイ音楽性を持っていますが、残念ながら日々の生活の中でふれる機会が少なくなってきました。そこで、「邦楽ワンダーBOX！」では、いろいろなジャンルの邦楽を聴き、弾き、唄い、語り、打ち、吹き、その魅力をたっぷりとお楽しみいただきます。

【開催日時】平成 23 年 5 月 5 日(木・祝) 10:30～17:35

【会場】芸能花伝舎・体育館

【出演】●ミニ・コンサート&ワークショップ

10:30～11:30 【長唄】東音山口太郎、東音塚原勝利 【囃子】福原百之助

12:40～13:40 【津軽三味線】小山豊 【琵琶】長須与佳

14:05～15:05 【義太夫節】竹本越若、鶴澤津賀榮 【胡弓】木場大輔

15:30～16:30 【箏曲】池上眞吾 【尺八】ブルース・ヒューバナー ほか

●エンディング・ライブ 16:50～17:35

WASABI(吉田良一郎、美鵬直三朗、元永拓)

URANUS(中井智弥、岩田卓也)

※ 定員 100 名(先着順)。

※ いずれも開演 30 分前より体育館入口にて整理券を配布開始、同 15 分前に開場。

※ ワークショップには、箏の製作過程が見られる「楽器製作コーナー」あり。

太鼓「夏・東京の太鼓」

打って、叩いて魂に届け。

今年は「打つ」をテーマに「夏・東京の太鼓」と題してお届けします。現在、全国各地に数多くの愛好者を持つ太鼓。“打てば鳴る”単純な楽器ゆえ、地域性や打ち手によって、その観せ方、聴かせ方に個性が際立ちます。

今回は江戸・東京という土地で生まれ、様々な歴史のフィルターを通して受け継がれてきた太鼓にスポットを当て、第一線で活躍するプロ集団から高校の和太鼓クラブまで、未来に向けて打ち込む熱き「想い」を体感していただきます。

【開催日時】平成 23 年 8 月 2 日(火)

【会場】東京文化会館大ホール

【出演】(第一部)天邪鬼、大元組、日本太鼓道場

(第二部)流星群 with X、都立白鷗高等学校、都立深沢高等学校、八丈太鼓六人会、三宅島芸能同志会

(第三部)みやらび太鼓、助六太鼓、大江戸助六太鼓 ほか

邦楽「邦楽ウィークエンド(仮)」

楽しく聴いて気軽に弾くー江戸・東京の情緒溢れる江戸東京博物館で、日本の伝統音楽＜邦楽＞を堪能する2日間！

江戸、そして現代へと向かう東京の趣を提示する江戸東京博物館で、日本の伝統音楽＜邦楽＞を聴いて、弾いて、そして知っていただき、その魅力にふれるイベントです。

ホールでの公演は、一日目は歌舞伎という視点から邦楽を楽しむプログラム。歌舞伎俳優を起用し、普段はなかなか知ることのできない、芝居と邦楽との関わりとその面白さをひも解く予定です。併せて、歌舞伎にゆかりある名曲もお聴きいただきます。二日目は、三味線と箏を特集します。音色はもちろん、その製作過程の秘密や奏法など、楽器としての魅力に迫る第一部と、古典から現代曲まで、各種の三味線、箏の名曲をお聴きいただく第二部とで構成されています。第一部では、箏、三味線のプレゼントも予定しています。

その他、館内でも邦楽をお楽しみいただけるプログラムを予定しています。

【開催日】平成23年8月20日(土)、21日(日)

【会場】江戸東京博物館＜ホール＞

【出演】第一線で活躍する中堅、若手を起用予定

落語「大江戸寄席(仮)」

「東京発・伝統WA感動」の落語会。

「江戸」をテーマに落語を4席～5席。監修・プロデュースにソニー・ミュージックダイレクトの京須借充を迎えます。伝統芸能公演テーマである「打つ・たたく・炎・大地」を内容に取り入れた演目を予定。また、それに加えて芸妓等とのコラボレーション企画も展開予定です。

【開催日】平成23年12月3日(土)

【会場】イイノホール

【出演】柳亭市馬、柳家権太楼 ほか

邦楽・舞踊「芸の真髄シリーズ 第5回 京のみやび」

【芸の真髄シリーズ】のテーマは「古典芸能の本物の芸に酔う」。 見巧者から初心者まで古典芸能ファンの要望に強く応える企画です。

伝統文化を東西で分けるのではなく、あらゆる伝統文化を取り上げ、広く世の中に“東京”から発信する『東京発・伝統WA感動』。

その中で“本物の芸に酔う”をコンセプトとした【芸の真髄シリーズ】の第5回は「京のみやび」です。

独自の文化を育んできた京都にあって、上品で優雅な「京のみやび」といえる古典芸能の中から、京舞と一管(笛)を取り上げます。井上八千代の京舞と藤舎名生の笛を中心に、地元京都でもめったに見ることの出来ない本格的な“京の芸”を紹介します。

【開催日】平成23年8月23日(火)

【会場】国立劇場大劇場

【出演】井上八千代(舞)、藤舎名生(笛) ほか

声明・雅楽「『十牛図(じゅうぎゆうず)』と
『秋庭歌一具(しゅうていがいちぐ)』 —伝統を創造する—(仮)」

日本の伝統音楽に新たな風を起こす、 新作声明「十牛図」と現代雅楽の傑作「秋庭歌一具」

本公演では、これまでの国立劇場委嘱作品の中から現代雅楽の傑作として名高い、武満徹作曲「秋庭歌一具」と、今回新たに菅野由弘に作曲を委嘱した声明作品「十牛図」をお聴きいただきます。劇場空間全体に広がる、伝統音楽の新しい響きにご期待ください。

【開催日時】平成 23 年 9 月 10 日(土)

【会 場】国立劇場大劇場

【出 演】(第一部)浄土宗縁山流声明 増上寺式師会
真言宗豊山派 迦陵頻伽声明研究会
日蓮宗声明 研声会
(第二部)伶楽舎

太鼓「日本の太鼓(仮)」

さらなる太鼓の可能性を求めて、「日本の太鼓」が3年振りに復活

国立劇場でおよそ 30 年続いた「日本の太鼓」では、民俗芸能や創作などさまざまな太鼓を通じて、その多様な表現方法や豊かな音楽性を紹介してきました。そして 2 年の充電期間を終えて、さらなる太鼓の可能性を求めるために「日本の太鼓」が復活します。

今回は未知なる可能性を秘めた若き太鼓奏者たちをオーディションにより選出したアンサンブルのほか、古来より伝わる民俗芸能、そしてソロ太鼓奏者として新しい太鼓の音楽シーンを作り続けるレナード衛藤、それぞれの演奏で構成します。

【開催日時】平成 23 年 9 月 23 日(金・祝)

【会 場】国立劇場大劇場

【出 演】レナード衛藤、民俗芸能団体、オーディション選出によるアンサンブルメンバー ほか

■東京大茶会

美しい庭園や由緒あるたてもものの中で楽しめる大茶会

伝統ある茶文化を広く普及するとともに、東京を観光で訪れる方々にお茶の文化とそれを育んできた江戸・東京の文化を紹介することを目的として、大規模な茶会を開催します。茶道に関心がない方や、外国から観光で訪れた方など、誰でも気軽に日本の伝統文化「茶の湯」を楽しんでいただけるよう、「東京大茶会」では、基本的な作法をご紹介します企画も予定しています。伝統文化に触れながら、秋の一日をお過ごしいただきます。

【開催日】平成 23 年 10 月開催予定

【開催会場】都内 2 ヶ所にて実施予定